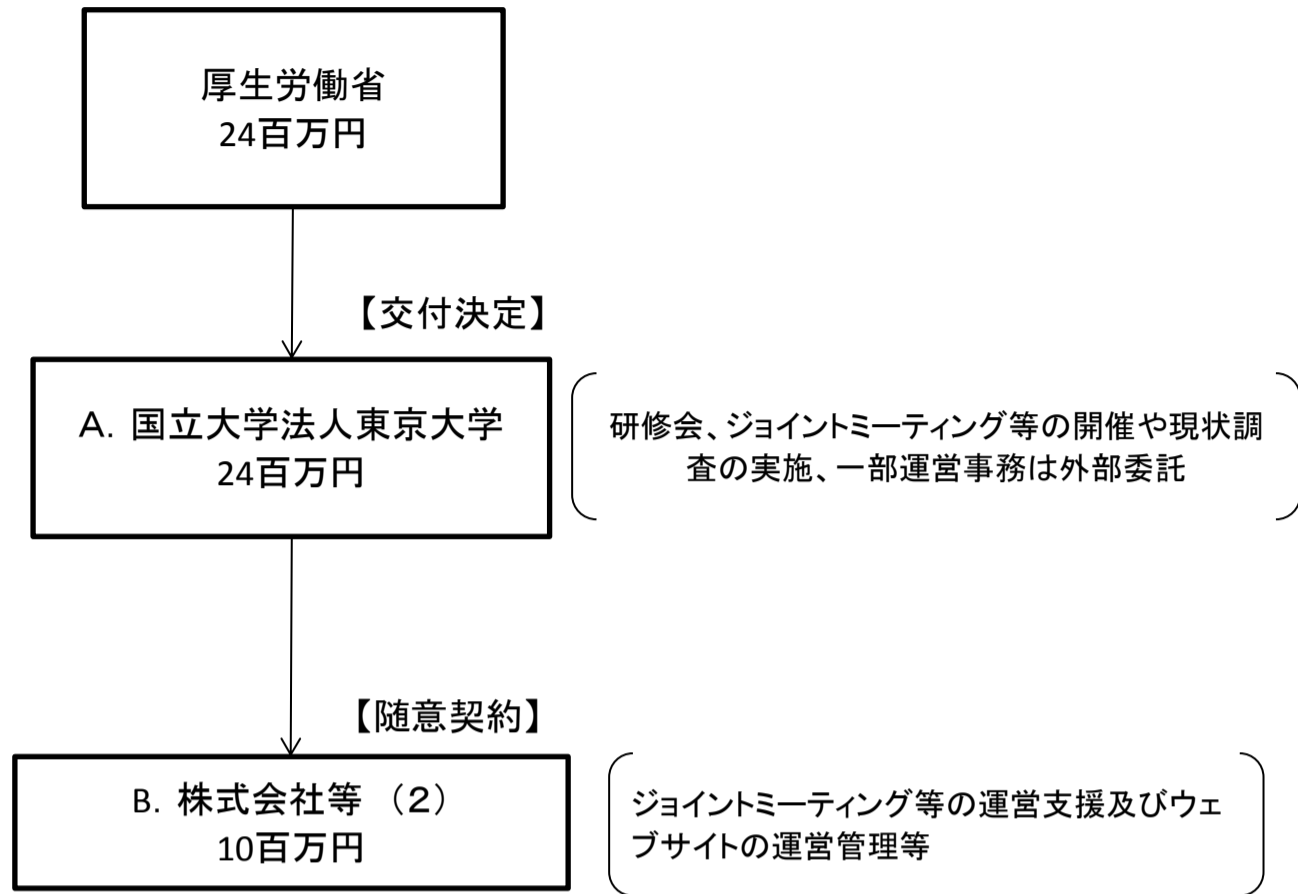


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医療安全支援センター総合支援事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	総務課 医療安全推進室		室長:宮本哲也	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-4 医療安全確保対策を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	厚生労働省発医政0329第17号「平成23年度医療安全支援センター総合支援事業委託費の交付について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域において、患者やその家族の苦情に対応し、または、相談に応ずるため、都道府県等に設置されている医療安全支援センターでの相談業務を行う相談員の資質の向上を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)医療安全支援センター相談員等に対する基礎研修及び専門的研修の実施 (2)医療安全支援センター協議会を開催し、相談員の情報交換 (3)教訓的事例に関する情報を収集し各医療安全支援センターや医療機関等へ情報提供 (4)全国の医療安全支援センターの運営状況調査						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算					
		繰越し等					
		計	30	29	24	24	23
	執行額	30	29	24			
	執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	医療安全支援センター相談員等に対する研修の開催	成果実績		初任者研修4回、 実践研修2回、 JM2回、地方JM1回	初任者研修4回、 実践研修2回、 JM2回、PT1回	初任者研修4回、 実践研修2回、 JM2回	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	医療安全支援センター相談員等に対する研修への参加者	活動実績 (当初見込み)		618人	682人 ( - )	605人 ( - )	- ( - )
		算出根拠		28,775千円÷受講者605人			
単位当たりコスト	47,561(円/人)						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	衛生関係指導者養成等委託費	24	23				
	計	24	23				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	医療安全支援センターに寄せられる相談は多様であり、その件数は約9万件(平成22年度)に達している。このため、相談員の養成研修を行いその資質向上を図ることは、広く国民のニーズに応えるものであり、優先度の高い事業である。
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度予算では、前年度に対して4.6百万円の削減を行った。</li> <li>本事業に係る経費は、団体における最低限の経費のみが計上されているところであり、中間段階での支出は合理的なものとなっている。</li> <li>費目・使途については、事業目的に照らして真に必要なものに限定している。</li> </ul>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療安全支援センター相談員等に対する基礎研修及び専門的研修や相談員の情報交換の場の提供など、医療安全支援センターの質の向上に寄与している。</li> <li>研修修了者は、日々の相談業務において、研修で得た知識等をもとに相談に応じている。</li> </ul>
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、医療安全支援センターが広く国民の理解を得られる活動を行うための人材養成研修を実施しているものであり、その資質向上に役立っている。今後も執行状況等を踏まえて、事業の見直しや予算要求を行っていきたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>医療安全支援センター総合支援事業については、地域において、患者やその家族の苦情に対応し、または、相談に応ずるための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>医療安全支援センター総合支援事業については、予算の効率的な執行を図るよう努め、平成25年度概算要求において縮減を図った。(▲2百万円)</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	116	平成23年行政事業レビュー	0096

※平成23年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.国立大学法人東京大学			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	ジョイントミーティング・研修会の等の運営支援、ウェブサイトの運営管理等	10			
賃金	事務担当、研修補助等	10			
旅費	ジョイントミーティング、研修の講師旅費等	1			
諸謝金	ジョイントミーティング、研修の講師謝金等	1			
その他	印刷製本費、借料及び損料等	2			
計		24	計		0
B.東京海上日動メディカルサービス(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	ジョイントミーティング支援業務、ウェブサイト運営管理業務	6			
計		6	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人東京大学	事業概要に同じ	24		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京海上日動メディカルサービス(株)	JMの運営支援業務、WEBサイトの運営管理業務	6	随意契約	
2	(株)ケイ・コンベンション	研修会の運営支援業務、報告書作成	4	随意契約	